

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人
飯南町社会福祉協議会

平成29年度 事業報告書目次

【全体】

平成29年度事業活動概要

～はじめに～

1項～ 2項

【総務課】

1. 諸会議 3頁～ 5項
2. 研修会・会議等の開催 5頁～ 6項
3. 財政状況 6頁
4. 社協職員の人づくり 6頁～ 7項
5. 典礼事業 7頁
6. 寄附金等の状況 7頁
7. 福祉バス等の貸出利用件数 7頁
8. 広報「社協だより」の発刊 7頁～ 8項
9. 外部研修・各会議への出席 8頁～11項
10. 島根県共同募金会 飯南町共同募金委員会 11頁
11. 日本赤十字社島根県支部 飯南町分区 12頁
12. 苦情受付 12頁

【地域福祉課】

1. 小地域福祉活動推進事業 12頁～14項
2. 総合相談事業 14頁～15頁
3. 日常生活自立支援事業・法人後見事業 15頁～16頁
4. ボランティアセンター事業 16頁～17項
5. ふれあいいきいきサロン事業 17頁～18頁
6. シルバー人材センター運営事業 18頁～19項
7. 食の自立支援事業（配食サービス） 19頁～20頁
8. 福祉教育推進事業 20頁～21頁
9. 地域福祉諸団体との連携事業 21頁～23頁
10. 単身高齢者、高齢者世帯事業 23頁
11. 生活福祉資金・民生融金相談受付・貸付事業 24頁～25頁
12. 出張及び研修 25頁
13. 苦情受付 25頁

【通所介護課】

1. 介護保険事業 26頁～27頁
2. 障がい者自立総合支援法による事業 27頁
3. 高齢者生活福祉センター管理運営事業 28頁
4. 研修 28頁
5. 会議 28頁

6. 交流事業・実習等受入れ	28項
7. 避難訓練	29項
8. 苦情受付・処理	29頁
9. その他	29項
10. 平成29年度利用状況	29頁
【訪問介護課】	
1. 主な事業内容	30頁～31項
2. 利用実績	31頁～32頁
3. 職員の健康管理	32頁
4. 苦情受付	33頁
5. 事故受付	33項
6. 訪問利用状況	33頁
【あかぎの里】	
1. 利用実績	33頁～34項
2. 主な状況報告	34頁～35頁
3. その他	35頁
4. 地域交流・ボランティア受け入れ	35項
5. 実習等受け入れ	35項
6. 行事等	35項
7. 内部研修	36項
8. 研修・出張・会議参加状況	36項
9. 苦情受付	37頁
【居宅支援課】	
1. 職員体制	37頁
2. 利用状況	37頁～39頁
3. 運営状況	39頁
4. 事業状況	40頁
5. 苦情受付	41頁
【総合相談業務（包括支援センターブランチ業務）】	
1. 事業状況	42頁～43項
【保育所】	
1. 平成29年度児童数異動一覧	48頁
2. 実施した主な行事	44頁
3. 職員研修会の参加	44頁～45項
4. 各種会議の開催	45頁
5. 子育て支援センター活動報告	45頁
6. ファミリーサポートセンター	46頁～47項
7. 苦情受付	47頁

事業報告 平成29年度の事業活動概要

～はじめに～

法人運営部門では、今年度から完全施行された「社会福祉法改正」により、一層、社会福祉法人は経営組織のガバナンス強化や事業運営の透明性の確保、財務規律の強化や地域における公益的な取組みを実施する責務など、社会福祉法人としての公益性や公共性のある活動が求められるようになりました。当社協としてもこのことに対応するとともに事業を進めました。

また、組織体制強化に向けて関係機関と連携し、就職フェアや福祉のお仕事相談会、しまね企業セミナー等へ積極的に参加し人材確保を行うとともに、内部・外部（初任者・キャリアパス）研修の受講を進め人材育成によるサービスの質の向上に努めました。

地域福祉推進部門では、高齢者の在宅生活を支えるための新しい総合事業への移行に伴い、町と協議を行ってきました生活支援体制整備事業について、平成29年度からこの事業を受託し、社協が生活支援コーディネーターの役割を担いました。特に高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を関係機関と連携して行い、各地区のサロンや福祉団体、地区の役員会で見守り体制づくりの推進など意識啓発に努め、地域に根ざした地域福祉活動を目標に取り組みました。

また、生活課題を抱える人たちの権利擁護、日常生活自立支援に関する取り組みや、生活困窮者等への資金貸付を含めた相談支援や、法律相談、こもれび相談を行いました。ひきこもり・不登校の当事者、保護者の相談場所「ぷらっと」は、今年度から増回して開設するなど総合相談機能の充実に向けて努力しました。

今後も、さまざまな相談ルートから見えてくる地域の課題（問題）を、社協のネットワークを生かし解決に結び付けていきます。

そして、今年度においては平成30年度～34年度における地域福祉活動計画の策定のため住民参加により12名の皆様にご協力いただき計画を進めました。平成30年度からは、この地域福祉活動計画に沿って各関係機関と細やかな連携をしながら地域づくりを一体的に進めます。

在宅・施設サービス部門では、介護保険法の改正により、平成29年4月から要支援者等に対する介護予防給付の訪問・通所介護事業が、総合事業（地域支援事業）へ移行しました。

今年度「あかぎの里」については、介護職員の確保が思うようにできず予定した職員配置ができなかったことから、やむを得ず本入所を2床、短期入所を1/2に利用制限を行う判断をして事業を進めたことで、短期入所の稼働率が大幅に減少し経営に大きな影響がありました。

その結果、特に短期入所については大幅な減収となり、居宅介護支援事業への繰り

入れ額を含め積立金を4,190千円取り崩し、補填する結果となりました。

また、訪問介護事業についても町から受託していた生活指導員派遣事業が廃止され、総合事業へ移行したことや軽度の利用者が増加したことで、介護保険収入が減少、収支差額がマイナスとなり2,500千円の積立金の取り崩しを行う結果となりました。

一方、通所介護事業については、「あかぎの里」における短期入所の制限による影響から逆にデイサービスの利用が増え、介護保険収入が増収となり4,000千円を積立金に積み立てることができました。

居宅介護支援課では、「あかぎの里」以外にも町内の福祉施設において入所の受入制限があり在宅サービスの調整に苦慮しました。重度のケースでは長期施設利用を希望される方について、町外の施設を紹介するケースもありました。

保育所部門では、町内4保育所の保育業務を町と連携を図り取り組みました。

現在、町内の保育所への受入れ月齢は、10ヶ月～就学前までであります。今年度も継続して平成28年度からの懸案事項でありました保育所の低月齢児（10ヶ月未満）の受け入れ実施について協議を重ね、人材確保（保育士・看護師・調理師）を進めました。その結果、看護師、調理師については確保できたものの、保育士については県内・県外の保育士養成学校の訪問等も行い積極的な人材確保に努めましたが、職員の退職等もあり通常保育を行う必要数は確保できたものの低月齢児の受入体制が整うまでの人材確保ができず、平成30年度からの実施を見送りました。

今後も、保育士確保に重点を置き、施設整備・環境整備・職員研修等を行うことで、低月齢児の受け入れ実現に向けて努力してまいります。

また、今日の子どもと子育て家庭をめぐる環境は、核家族化がすすみ女性の社会参加の増加などにより社会環境が大きく変化する中、保育ニーズも多様化しています。

各保育所では、通常業務に加え、地域における子育て支援の役割を担い、子育てに不安を抱く親への支援を行う「子育て支援センター」及び「ファミリーサポートセンター」の運営にも継続し努めました。

I. 総務課

1. 諸会議

(1) 理事会等の開催

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回 理事会	平成29年5月23日 来島高齢者生活福祉センター 理事 14 / 14 監事 3 / 3	報告事項 ・専決予算の報告について 議案 ・平成28年度事業報告の承認について ・平成28年度決算の承認について（監査報告） ・平成29年度資金収支補正予算（第1回）について ・役員等の報酬及び費用弁償に関する規程について ・評議員候補者の推進について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・平成29年度定時評議員会の開催について
第2回 理事会	平成29年 6月 8日 来島高齢者生活福祉センター 理事 12 / 14 監事 2 / 3	報告事項 ・評議員選任・解任委員会の開催結果について 議案 ・会長・副会長及び常務理事の選任について ・経理規程の一部改正について
第3回 理事会	平成29年10月24日 来島高齢者生活福祉センター 理事 12 / 14 監事 2 / 3	報告事項 ・職務執行状況報告について ・平成29年度中間決算及び上半期事業報告について（監査報告） ・平成29年度島根県・雲南広域連合指導監査結果について（訪問介護課・通所介護課） 議案 ・平成29年度資金収支補正予算（第2回）について ・育児・介護休業に関する規則の一部改正について ・定款細則の一部改正について ・平成29年度 第2回評議員会の開催について
第4回 理事会	平成30年 1月25日 来島高齢者生活福祉センター 理事 12 / 14 監事 3 / 3	議案 ・平成29年度資金収支補正予算（第3回）について ・インターネットバンキング利用規程について ・組織管理規則の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・評議員候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・平成29年度第3回評議員会の開催について

第5回 理事会	平成30年 3月22日 来島高齢者生活福祉センター 理事 13 / 14 監事 2 / 3	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・理事会での質問保留事項の回答について ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案 <ul style="list-style-type: none"> ・給与規程の一部改正について ・組織管理規則の一部改正について ・民生融金貸付規程の一部改正について ・平成29年度資金収支補正予算（第4回）について ・平成30年度事業計画について ・平成30年度当初予算について ・評議員候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・平成29年度第4回評議員会の開催について
------------	--	--

(2) 評議員会の開催

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	平成29年 6月 8日 来島高齢者生活福祉センター 評議員 21 / 30 監事 3 / 3	報告 <ul style="list-style-type: none"> ・専決予算の報告について 議案 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告の承認について ・平成28年度決算の承認について（監査報告） ・平成29年度資金収支補正予算（第1回）について ・役員等の報酬及び費用弁償に関する規程について ・役員を選任について
第2回	平成29年11月 9日 来島高齢者生活福祉センター 評議員 20 / 24 監事 3 / 3	報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度中間決算及び上半期事業報告について（監査報告） 議案 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度資金収支補正予算（第2回）について ・定款細則の一部改正について
第3回	平成30年 2月 6日 来島高齢者生活福祉センター 評議員 16 / 24 監事 3 / 3	議案 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度資金収支補正予算（第3回）について
第4回	平成30年 3月28日 来島高齢者生活福祉センター 評議員 15 / 25 監事 3 / 3	報告 <ul style="list-style-type: none"> ・組織管理規則の一部改正について 議案 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度資金収支補正予算（第4回）について

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画について ・平成30年度当初予算について
--	--	--

(3) 監査の実施

1) 一般監査

回数	開催月日・開催場所	監査内容
第1回	平成29年 5月19日 来島高齢者生活福祉センター 監事 3/3	平成28年度 決算監査 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) ○平成28年度事業報告 ○資金収支計算書・事業活動収支内訳書 財産目録・貸借対照表
第2回	平成29年10月18日 来島高齢者生活福祉センター 監事 3/3	平成29年度 上半期監査 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

2) 内部監査

回数	開催月日・開催場所	監査内容
第1回	平成29年 5月18日	平成28年度 決算及び施設の預かり金の状況について
第2回	平成29年 8月24日	平成29年度介護保険4事業について4月～直近までの運営状況について
第3回	平成30年 2月 1日	平成29年度事業状況と来年度に向けた課題等

3) 飯南町監査

保健福祉課 平成29年6月28日 (地域福祉課・通所介護課・訪問介護課・居宅介護課)
住民課 平成29年7月 4日 (保育所)

4) 県・雲南広域連合 実地指導監査

実施日 平成29年11月 1日 法人本部 (県地域福祉課)

実施日 平成29年 9月21日 訪問介護課 (県高齢者福祉課・雲南広域)

実施日 平成29年 9月21日 通所介護課 (")

2. 研修会・会議等の開催

(1) 職員自主研修の実施

開催月日	開催場所	内容	参加人数
平成30年 2月9日	来島高齢者生活福祉センター	人権研修会 講師：奥出雲町人権推進協議会会長 福田充雄様	31名

(2) その他会議の実施

- ・ 運営検討会議 毎月 1 回
- ・ 法人内部会議 毎月 1 回

3. 財政状況

(1) 会費・・・・・・・・・・ 会費については、年々世帯の減少とともに減収傾向で今年度においても、当初予算より減収となりました。今後、企業等へのPRに努める中で賛助会員の募集に努めます。募集した会費については、地域福祉活動費として各事業を行うことで地域還元ができました。

(2) 補助受託事業・・・・・・ 法人運営補助金については当初予算どおりの収入を得て、法人運営を円滑に行うことができました。受託事業については、制度改正により訪問介護事業における生活指導員派遣事業が廃止となり、地域福祉課においては新たに生活支援体制整備事業を受託しました。

新たな事業を受託したことで、地域福祉課に職員を増員し配置する予定でしたが、人員配置が整わなかったことや、現在、社協が行っている地域福祉活動と重なる部分が多いため、現職員体制で活動を展開しました。

(3) 介護保険事業・・・・・・ 平成29年度は、職員体制が整わなかったことにより「あかぎの里」で利用制限を行ったため、介護保険収入は大幅な減収となりました。

一方、通所介護事業については増収で、収支差額がプラスとなり、介護保険事業全体では2,690千円の取崩を行いました。

(4) 平成29年度 備品等更新品目

【主な固定資産備品購入】

- ・ ダイハツミライース (居宅) 1,185,840円
 - ・ 居室用エアコン5台 (里) 1,064,394円
 - ・ 除雪機 (里) 690,000円
 - ・ 日産セレナ (通所) 2,901,720円
- (内1,385,000円は町の施設整備補助による)
- 計 5,841,954円

4. 社協職員の人づくり

(1) 資格取得の推進

平成28年度から介護職員を看護師養成校に就学させ、平成30年3月に准看護師試験に合格し、資格を取得しました。

平成30年3月31日現在

資格名	取得人数	資格名	取得人数
社会福祉士	4名	介護支援専門員	11名
介護福祉士	35名	管理栄養士	3名
看護師	10名	2級ヘルパー等	28名 (-1名)

保育士	38名 (-1名)	調理師	9名 (-2名)
-----	-----------	-----	----------

※取得人数は延べ人数

()内は前年度からの増減数

(2) 職員会の活動

- ・職員交流会の開催 (6月1日 50名参加)
- ・ソフトバレーボール大会の開催 (10月6日 41名参加)
- ・国道クリーンアップ作戦 (雨天のため中止)
- ・忘年会の開催 (各部署)
- ・研修助成事業の実施

5. 典礼事業

斎壇等貸付 33件 霊柩車: 51件 (内霊柩車のみ18件)

6. 寄附金等の状況

①香典返し	84件	2,975,000円
②一般寄附	3件	75,000円
合計	87件	3,050,000円

7. 福祉バス等の貸出利用件数 76件

8. 広報「社協だより」の発刊

広報「社協だより」を2ヶ月ごとに発刊し、福祉意識の啓発並びに社協の活動情報・福祉情報・地域活動などの提供に努めました。

発刊NO	主な掲載内容
No. 54 4月	<ul style="list-style-type: none"> ・新評議員の紹介 ・平成29年度当初予算・事業計画について ・新たな受託事業 (生活支援体制整備事業) について ・角井サロン活動紹介 ・相談場所“ぶらっと”の開催のお知らせ ・福祉・保育の就職フェア ・赤い羽根共同募金公募助成事業 ・日本赤十字運動月間 ・義援金受付延長のお知らせと報告 ・職員募集 ・職員異動のお知らせ
No. 55 5月	<ul style="list-style-type: none"> ・日本赤十字飯南町分区の実績報告及び社費の用途について ・飯南町共同募金会の実績報告及び募金の用途について ・飯南町社会福祉協議会実績報告及び会費の用途について ・共同募金公募助成事業 (第2次募集) のお知らせ
No. 56 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・新役員・評議員紹介 ・平成28年度飯南町社会福祉協議会事業報告及び決算報告について ・奥小田サロンの活動紹介 ・日赤社費募集へのお礼 ・シルバー人材センター会員募集のお知らせ ・介護人材確保のための貸付について

	<ul style="list-style-type: none"> ・離職介護福祉士等届出制度について ・保育士就職支援セミナーのお知らせ ・社協会費のお願い ・職員採用と異動のお知らせ
No. 57 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・相談パンフレット作成のお知らせ ・福祉緊急連絡カードの活用について ・サマーボランティアスクールについて ・赤い羽根共同募金運動の開始について ・里親月間（10月）のお知らせ ・平成30年度介護福祉士等修学資金貸付事業のお知らせ ・シマネスクくにびき学園参加者募集について ・調理、配送ボランティアの募集について ・義援金延長のお知らせと報告
No. 58 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・町内福祉施設敬老会の紹介 ・平成29年度しまね県民福祉大会受賞者の紹介 ・飯南町社協会費納入の報告とお礼 ・赤い羽根共同募金運動の実施事業の紹介 ・職員募集
No. 59 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長新年の挨拶 ・さくらサロン（下来島地区）活動紹介 ・平成29年度赤い羽根共同募金の報告とお礼 ・地域福祉活動計画（平成30年度～平成34年度）の策定について ・頓原公民館様より義援金の受取りについて ・赤来ライオンズクラブ様からの寄贈について ・福祉教育学習の紹介（赤名小学校、飯南高校JRC部） ・平成30年度くにびき学園新入生募集について ・福祉・保育の仕事 就職・転職フェアしまねについて

9. 外部研修・各会議への参加

(1) 主な職員研修・会議

年 月 日	内 容	参加人数	場 所
平成29年5月20日	就職フェア	2名	出雲市
5月30日～31日	民生児童委員研修旅行	1名	長崎市
6月15日	保育士確保のための学校訪問	1名	松江市
6月22日	〃	1名	倉吉市
7月 3日	社会福祉法人経営者セミナー	2名	出雲市
7月13日	安全運転管理者等講習	1名	松江市
7月14日	〃	1名	雲南市
7月20日	平成29年度第1回市町村共同募金委員会事務局長・担当者会	2名	松江市
7月24日	社会福祉法人会計実務研修（初級コース）	1名	浜田市
7月25日	〃	1名	松江市
7月30日	しまね企業セミナー	2名	松江市
8月 9日	福祉のお仕事相談会	2名	出雲市

8月10日	安全衛生管理者研修会	1名	出雲市
8月10日	保育士養成校訪問	1名	出雲市 松江市
8月12日	合同就職説明会	2名	松江市
8月28日	保育士養成校訪問	1名	広島市
9月7日	メンタルヘルスケア研修会	1名	出雲市
9月11日～12日	平成29年度社会福祉法人広報強化セミナー	1名	東京都
9月12日	労務相談会	1名	松江市
9月13日	県共募第3次中期計画策定検討会議	1名	松江市
10月4日	メンタルヘルス研修1	1名	松江市
10月5日	メンタルヘルス研修2	1名	松江市
10月5日	健康保険委員セミナー	1名	広島市
10月16日	平成29年度福祉サービス苦情解決研修会	1名	松江市
10月20日	福祉のお仕事相談会	2名	雲南市
10月26日	社会福祉法人地域公益活動推進セミナー	2名	出雲市
11月2日	平成30年度以降の日赤社資目標額について	1名	松江市
11月10日	共同募金等第3次計画策定検討委員会	1名	松江市
11月14日	平成29年度雲南地域被害者支援ネットワーク総会・講演会	1名	雲南市
11月18日	会計実務研修フォローアップ	1名	松江市
11月21日	年末調整説明会	1名	雲南市
11月22日	採用担当者研修	1名	松江市
11月28日～29日	社会福祉法人会計実務研修(中級コース)	1名	松江市
12月28日	しまね企業博	2名	松江市
1月17日	保育指針に係る保育所等職員向け説明会	1名	出雲市
1月22日～23日	平成29年度社協トップセミナー	1名	松江市
1月30日	保育所調理師視察研修	1名	雲南市
1月30日	平成29年度市町村社協総務担当部・課長等会議	2名	松江市
1月31日	雲南圏域職域ネットワーク会議	1名	雲南市
2月15日	共同募金担当者会	1名	松江市
2月26日	保育施設経営セミナー	1名	出雲市
事務局長会議			
6月23日	事務局長会議・第1回地域福祉推進委員会	1名	松江市
8月30日～31日	平成29年度トップセミナー	1名	江津市
平成30年3月2日	事務局長会議・第2回地域福祉推進委員会	1名	松江市

(2) 役員会議・研修等

5月18日	民生児童委員協議会100周年記念大会	会長	松江市
5月24日～26日	日赤全国大会	〃	東京都
5月29日	飯南町老連代議員会	〃	頓原
6月15日	島根県共募評議員会	〃	松江市
6月22日	雲南広域福祉会理事会	〃	雲南市
7月6日	役員指導監査説明会	会長 常務理事	出雲市
7月7日	市町村社協会長会	会長	松江市
7月26日	雲南広域福祉会理事会	〃	雲南市
7月28日	島根県共募評議員会	会長	松江市
8月25日	頓原戦没者追悼法要	〃	頓原
8月28日	民生委員推薦会	〃	保健福祉 センター
8月30日～31日	社協トップミーティング	〃	江津市
9月13日	広域福祉会運営検討委員会	〃	雲南市
9月18日	飯南町敬老会	〃	赤名
9月27日	保健福祉課	〃	保健福祉 センター
10月1日	あかぎの里敬老会	〃	施設
〃	職員採用試験	会長 常務理事	社協
10月13日	雲南市総合福祉大会	会長	雲南市
10月15日	町防災訓練	〃	町内
〃	頓原公民館祭り	〃	町内
10月17日	雲南保育研究会	〃	志々
10月19日	社協監査会	〃	社協
10月23日	護国神社例大祭	〃	松江市
10月24日	社協理事会	会長 常務理事	社協
10月25日	雲南広域福祉会	会長	雲南市
11月1日	県指導監査	会長 常務理事	社協
11月9日	社協評議員会	会長 常務理事	社協
12月18日	理事会全員協議会	会長 常務理事	社協
平成30年1月21日	職員登用試験	常務理事	社協
1月22日～23日	平成29年度県社協トップセミナー	会長	松江市
1月25日	社協理事会	会長 常務理事	社協
1月29日	雲南広域福祉会	会長	雲南市

2月 6日	社協評議員会	会長 常務理事	社 協
2月 22日	福祉合同会議	会長	社 協
3月 9日	日赤評議員会	〃	松江市
3月 20日	雲南広域福祉会	〃	雲南市
3月 22日	社協理事会	会長 常務理事	社 協
3月 26日	県共同募金委員会	会長	松江市
3月 28日	社協評議員会	会長 常務理事	社 協

10. 島根県共同募金会 飯南町共同募金委員会

赤い羽根共同募金運動の実施 10月1日～12月31日

街頭募金：10月3日

イベント募金：コスモス祭り 10月9日

頓原公民館まつり 10月16日

中山間フェア in い～なん 10月22日

来島公民館まつり 10月30日

民生児童委員協議会の皆様に、ご協力いただきました。

(1) 運営委員会

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	平成29年5月23日 来島高齢者生活福祉センター	平成28年度共同募金委員会事業報告について 平成28年度共同募金委員会決算について (監査報告)
第2回	平成30年3月22日 来島高齢者生活福祉センター	平成29年度共同募金実績について 平成29年度共同募金（平成30年度事業）助成事業の決定について 平成30年度共同募金事業計画について 平成30年度共同募金当初予算について

(2) 審査委員会

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	平成29年6月26日 来島高齢者生活福祉センター	平成29年度共同募金公募事業の審査について (審査数 3件 助成額 250,000円) 平成30年度赤い羽根共同募金助成計画について
第2回	平成30年2月19日 来島高齢者生活福祉センター	平成29年度赤い羽根共同募金実績について 平成29年度赤い羽根共同募金（平成30年度事業）助成金決定（案）について

(3) 平成29年度 赤い羽根共同募金実績

戸別募金	2,217,300円	イベント募金	92,428円
街頭募金	34,183円	個人募金	45,500円
学校募金	29,301円	その他の募金	64,243円
職域募金	55,500円	合計	2,537,955円

平成28年度実績 2,538,964円 増減 △1,009円
 ・災害見舞金 0件

1 1. 日本赤十字社島根県支部 飯南町分区

赤十字社員増強運動月間「社員（社費）募集」 平成29年5月1日～31日

社費	件数	1,559件	金額	1,101,500円
寄付金	件数	1件	金額	3,381円
合計	件数	1,560件	金額	1,104,881円

- ・弔慰金（不慮の事故死） 2件
- ・災害見舞金品（火災） 0件

1 2. 苦情受付

ありません。

II. 地域福祉課

1. “地域の支え合い活動の充実を図ります” 小地域福祉活動推進事業

◆各関係機関との細やかな連携のもと、地域づくりを一体的に進めました◆

(1) 住民参加の地域福祉活動計画の策定

会 議	内 容	年 月 日
第1回策定委員会	地域福祉活動計画策定委員紹介並びに委嘱状交付、委員長・副委員長の選出、地域福祉計画・地域福祉活動計画の概要説明、地域福祉に関するアンケート・グループワークの結果、骨子案、意見交換	10月25日(水)
第2回策定委員会	前地域福祉活動計画の評価 前回策定委員会での意見交換まとめ 骨子案、意見交換	12月 6日(水)
第3回策定委員会	地域福祉活動計画素案について意見交換	2月15日(木)
第4回策定委員会 事前打ち合わせ	委員長、副委員長、事務局	2月 8日(木)

第4回策定委員会	地域福祉活動計画素案について意見交換	3月22日(木)
----------	--------------------	----------

(2) 町内23地区(福祉会15・自治振興協議会8)とのネットワークづくりによる小地域福祉活動推進啓発研修

福祉合同会議	開催日	参加者
福祉会会長・事務局長、自治振興会長・福祉担当部長合同会議(第1回)兼リーダー研修会	6月8日(木) 19:30～ 社協ホール ○社協事業内容と事業計画説明(パワーポイント) ○小地域福祉活動促進事業助成申請について ○『生活支援・介護予防に向けた取組み～助け合いの地域づくり～』(パワーポイント)	地区代表 33名 地域振興課 1名 集落支援員 1名 社協職員 6名 合計 41名
福祉会会長・事務局長、自治振興会長・福祉担当部長合同会議(第2回)兼リーダー研修会	2月22日(木) 19:00～社協ホール ○グループワーク 「発見!!お隣の小さな困りごと～近隣助け合い体験ゲーム～」	地区代表 24名 保健福祉課 1名 地域振興課 1名 地域おこし協力隊 1名 集落支援員 2名 社協職員 6名 合計 35名

(3) 担当制による小地域福祉活動組織への支援とさらなる推進(職員参加・職員派遣)

福祉会・自治振興協議会名	内容	月日
獅子地区	常会(19名) ※勉強会	4月26日(水)
上町あんしん福祉会	役員会(19時30分～)	5月31日(水)
	役員会(19時30分～)	3月24日(土)
赤名自治振興協議会	総会(19時～)	5月24日(水)
	福祉担当部会	6月12日(月)
谷自治振興協議会	総務振興部部会(19時30分～)	7月3日(月)
上来島自治振興協議会	総代会(18時30分～)	6月9日(金)
都加賀福祉会	役員会(19時～)	4月14日(金)
	役員会(19時～)	10月17日(木)
小田真木自治振興協議会	総代会、環境福祉部会	5月25日(木)
	小田真木夏祭り	8月5日(土)
	役員会	9月4日(月)
	福祉担当部主催日帰り研修会	11月2日(木)
赤名自治振興協議会	健康教室福祉講演会(19時～)	11月15日(水)
野萱自治区振興会	福祉活動視察研修 呉市豊浜地区	11月26日(日)
志津見福祉会	異世代交流会	3月4日(水)
上来島自治振興協議会	福祉講演会	3月1日(木)
頓原地域自治区長連絡会	防災訓練振り返り、除雪について	11月20日(月)

(4) 小地域福祉活動促進事業（活動への助成金）

地 域 名	申請件数(件)	金 額
上町あんしん福祉会	3	21,800円
下町ふれあい福祉会	7	35,600円
上区草の根福祉会	2	18,200円
奥畑福祉会	0	0円
都加賀福祉会	1	15,600円
花栗いきいき福祉会	10	88,500円
寺沢福祉会	9	62,900円
長谷福祉会	4	42,600円
敷波福祉会	6	28,400円
佐見福祉会	2	17,000円
獅子まごころ福祉会	2	11,400円
川東福祉会	0	0円
川西福祉会	2	17,600円
志津見やすらぎ福祉会	10	122,000円
角井みんなの福祉会	10	48,100円
上赤名自治振興協議会	1	2,600円
赤名自治振興協議会	10	90,600円
下赤名自治振興協議会	6	78,300円
谷自治振興会	10	85,200円
上来島自治振興協議会	10	70,500円
小田真木自治振興協議会	2	15,600円
野萱自治区振興会	9	100,800円
下来島自治振興協議会	3	12,400円
H29年度申請：21地区	119	助成合計金額 985,700円 【財源】 共同募金配分金 433,964円 会費、基金 551,736円
H28年度申請：20地区	115	944,900円

(5) 地域支援事業（生活支援コーディネーター）の推進

1) 行政と連携した推進を行なうため、毎月1回の定例会を実施しました。

(全11回)

参加者：保健福祉課生活支援コーディネーター、保健福祉課担当者

社協生活支援コーディネーター、地域振興課「小さな拠点づくり」担当者

2) 各地区サロンや役員会、単位老人クラブ等で、意識啓発に努めました。

①『生活支援・介護予防に向けた取組み～助け合いの地域づくり～』をパワーポイントにて説明

②『近隣助け合い体験ゲーム』を実施

2. “地域の中でその人らしく安心して暮らせる” 総合相談事業

◆生活課題を抱える人たちの総合相談機能を充実・強化し関係機関とともに支援に努めました◆

(1) 周知活動

- 1) どんな相談も受け付けつないでいく広い窓口として、社協広報誌、ケーブルテレビにて事業の周知を継続して行いました。
- 2) 28年度に相談内容別相談場所の紹介リーフレット（対応職員の写真入り）を作成し、29年度に各関係機関や福祉団体、サロン等で配布周知しました。

(2) 各相談実績

- 1) こもれば相談（毎月2回） 相談件数 12件
- 2) 無料法律相談（隔月1回） 相談件数 8件
（4月2件、6月1件、10月3件、12月1件、2月1件）
財源：会費基金（相談員、弁護士への費用弁償）

3) ひきこもり・不登校の当事者、保護者の相談場所『ぷらっと』

平成29年度より週1回⇒週3回に増回

（毎週月、水曜日14：00～17：00、毎週金曜日9：00～17：00）

①開催日数：143日（H29年4月～H30年3月末）

②来所者数 保護者：38名（延べ） 実数12名

当事者：154名（延べ） 実数5名

③1日利用者来所平均数：1.34名（平成28年度 2.58名）

※当事者2名が就労されたため

④その他の来所者数（保健師、ボランティア、手芸等講師、見学等）：

48名（延べ） 実数22名

⑤島根県精神保健福祉大会 11月7日（火）於：木次チェリバホール

フリーマーケットに当事者2名、サポーター2名参加

3. “自分らしく安心して暮らす” 日常生活自立支援事業・法人後見事業

◆高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域で安心して生活できるようふたつの事業の役割を活かしながら、各関係機関と連携した支援に努めました◆

(1) 日常生活自立支援事業の利用支援【平成30年3月末現在】

※（ ）は昨年度数

・新規契約 4件（1件） 契約協議中件数 1件

・契約終了 0件（1件）

・自立支援事業利用者16名（12名）、うち1名は法人後見事業併用

・生活支援員 14名（11名）

・相談件数 395件（377件）

※本人、親族、知人、保健師、民生委員、福祉施設等からの相談すべて含む

・支援員の資質向上、意見交換の場づくりのため飯南町社協独自で支援員研修会を継続して開催しました。また県の研修会にも積極的に参加しました。

(2) 成年後見制度（法人後見事業）の取り組み【平成30年3月末現在】

・契約件数 1件（補助）

・法人後見運営委員会の開催（第1回）平成29年5月15日（月）

（第2回）平成30年3月12日（月）

・松江成年後見センター定例会（毎月1回）への参加

- (3) 事業から見えてくる課題（問題）への取り組み
- ・利用者の中には様々な問題が山積していることもあり、計画的な支援日にかかわらず相談にあたり、必要に応じて民生児童委員・保健師等支援関係者とも連携し対応しました。
- (4) 成年後見制度の普及と啓発
- ・法人後見制度を含む相談支援パンフレットを各種会合で配布、説明を行い制度の周知に努めました。
- (5) 関係機関との連携強化
- ・地域包括支援センター、保健福祉課、福祉事務所との連携
 - ・民生・児童委員、他の市町村社協担当者、ケアマネジャー、各事業所との連携を強化することにより、相談体制の広がりと解決に向けてのチームアプローチの体制整備に努めました。
 - ・松江成年後見センターとの連携

4. “地域づくりの支援者を増やしていきます” ボランティアセンター事業

◆多様な主体が協働し地域の生活課題を解決していくために、ひとりでも多くの方の理解を深め実動していただけるよう、啓発や育成に努めました◆

(1) ボランティア研修会の開催

1) 『地域見守りサポーター養成講座』

1月30日（火） 13：30～15：40 ふれあいホールみせん
参加者：37名

- ①特殊詐欺の被害状況
 - ②最近の消費者被害の状況とその対策
 - ③見守り活動のポイント等
- 講師：島根県消費とくらしの安全室

※島根県消費とくらしの安全室、飯南町住民課、飯南町社協：共同開催

2) 『難病ボランティア養成講座』

3月20日（火） 10：00～12：00 社協ホール
参加者：27名

- ①講座1 講演『難病の正しい知識と理解～基礎編～』
講師：島根県立大学出雲キャンパス 副学長 山下 一也氏
- ②講座2 難病患者の方の体験から学ぶ
発表者：若林 みどりさん
- ③難病ボランティア活動の紹介
難病ボランティア「ふきのとうの会」
飯南町難病サロン「ほのり」

※主催：雲南保健所、飯南町社協 共催：飯南町保健福祉課

(2) サマーボランティアスクールの開催

1) 『思いやりをもって人と接すること ～障がいについて～』

8月17日（木） 8：30～17：30 社協ホール、飯南町ふるさと回想館他
参加者：21名（児童・生徒19名、頓原中学校教員1名、頓原公民館集落支援員

1名)

- ①ボランティアって何だろう？
- ②あいサポーター養成研修
- ③障がいについて知ろう

講師：三光ビル管理株式会社 尾崎さん、潮さん、小川さん

- ④車椅子バスケットを体験しよう ～障がい者スポーツ体験講座～

2) 学校への事前周知訪問

学校名	月 日
志々小学校	6月27日(火)
赤名小学校	6月28日(水)
来島小学校	6月29日(木)
頓原小学校、頓原中学校	7月 3日(月)
赤来中学校	7月 6日(木)

訪問し直接呼びかけることで関心が深まりました。
福祉授業の実施につながった学校もありました。

(3) ボランティア活動支援

1) 赤来中学校ボランティアサークル『虹の輪』活動

職員派遣 年間10回(のべ265名参加。内1回は打ち合わせ会)

内容：配食サービスのお弁当掛け紙作り活動(年6回)に加え、地域の様々な生活や生き方の理解、日常の暮らしの問題を通して福祉活動の意味や自分の役割に関心を持つ学習(年3回)を行いました。

2) 飯南高校JRCボランティア活動支援打ち合わせ会 10月20日(金)

来島保育所、あかぎの里、共同募金でのボランティア活動調整

5. “地域の居場所づくりを進めます” ふれあいいきいきサロン事業

◆地域の憩いの場が充実し、継続できるよう支援に努めました◆

(1) 新規立ち上げ

新規サロン開始・・・1地区

(2) ふれあいサロンの活動支援

継続サロンへの助成

※1団体上限30,000円

地区名 (前年度実績：開催回数、述べ人数)	積算明細			
	開催回数α	+	延べ人数×60円	= 合計金額
上赤名いきいきサロン(10回186人)	9,500円	+	11,160円	= 20,660円
北野下スマレ会(12回139人)	11,000円	+	8,340円	= 19,340円
向谷サロン(5回102人)	8,000円	+	6,120円	= 14,120円
赤名中市サロン(7回100人)	8,500円	+	6,000円	= 14,500円
赤名下市サロン(5回77人)	8,000円	+	4,620円	= 12,620円
下赤名西サロン(10回131人)	9,500円	+	7,860円	= 17,360円
下赤名東散歩の会(10回113人)	9,500円	+	6,780円	= 16,280円
谷サロン(13回247人)	11,000円	+	14,820円	= 25,820円
野萱ふれあいサロン(11回227人)	10,000円	+	13,620円	= 23,620円
小田真木サロン(10回294人)	9,500円	+	17,640円	= 27,140円

奥小田サロン (4回 40人)	8,000 円 +	2,400 円 =	10,400 円
上町サロン (5回 109人)	8,000 円 +	6,540 円 =	14,540 円
下町サロン (6回 85人)	8,500 円 +	5,100 円 =	13,600 円
はりど茶屋 (9回 170人)	9,000 円 +	10,200 円 =	19,200 円
都加賀サロン (4回 75人)	8,000 円 +	4,500 円 =	12,500 円
佐見サロン (5回 72人)	8,000 円 +	4,320 円 =	12,320 円
寺沢サロン (8回 171人)	9,000 円 +	10,260 円 =	19,260 円
長谷サロン (4回 67人)	8,000 円 +	4,020 円 =	12,020 円
獅子サロン (5回 39人)	8,000 円 +	2,340 円 =	10,340 円
川西サロン (4回 87人)	8,000 円 +	5,220 円 =	13,220 円
角井サロン (5回 88人)	8,000 円 +	5,280 円 =	13,280 円
花栗サロン2ヶ所 (14回 261人)	11,000 円 +	15,660 円 =	26,660 円
奥真木サロン (11回 179人)	10,000 円 +	10,740 円 =	20,740 円
志々地区サロン縁会所 (25回 1,180人)	11,000 円 +	70,800 円 =	30,000 円
川東サロン (4回 137人)	8,000 円 +	8,220 円 =	16,220 円
はない茶屋 (18回 404人)	11,000 円 +	24,240 円 =	30,000 円
しつみサロン (4回 72人)	8,000 円 +	4,320 円 =	12,320 円
野萱長生き体操サロン (19回 162人)	11,000 円 +	9,720 円 =	20,720 円
合計			498,800 円

新規立ち上げサロンへの助成

地区名	積算明細	
松本中部さくらサロン	立ち上げ経費・初期費用	15,000 円
合計		15,000 円

※ 財源：会費、基金

- ・平成29年度活動サロン30ヶ所 (29ヶ所)
年間延べ実施回数・・・259回 (247回)、参加者数・・・5,260人 (5,014人) ()は前年度
職員派遣 (要望のある各サロンへ年2回)、資機材 (レクレーションに必要な備品、機材等) の貸出し

(3) 介護予防と健康づくりへの結びつけ、関係機関と情報の共有化

- ・保健福祉課保健師、包括支援センターとの連携
連絡・相談・報告 (随時) に加え、介護予防推進会議 (毎月1回) にて情報を共有し訪問等を実施しました。

6. “担い手と受け手がお互い助かる” シルバー人材センター運営事業

◆会員には知識や経験を活かせる場の提供で、生きがいや健康の増進を、利用者には低価格での利用を促進し、双方の支援活動に努めました◆

- (1) 中高齢者の福祉的就労支援の継続、人的確保、利用促進・登録PRについて、各地域や関係機関 (民生児童委員協議会、飯南町老人会等)、各サロン、ケーブルテレビにおいて周知しました。

(2) 受託実績

【会員数：新規5名含む44名 実働28名】

【利用件数：延べ253件】

()は前年度実績

作業内容	料金(1時間)	件数	請負金額
営繕修理	1,000円	2(0)	7,482円
植木等の剪定、伐採	1,100円	3(11)	29,112円
障子張替	800円	0(3)	0円
草刈	1,100円	106(79)	1,293,159円
除草剤散布	900円	2(2)	4,227円
墓掃除	900円	4(4)	7,560円
家の掃除	800円	131(55)	253,260円
畑作業	1,200円	5(6)	23,993円
その他(処分料、交通費、材料費)			12,853円
合計		253件 (160件)	1,631,646円 (1,583,756円)

(3) 会員との相互理解を図り、円滑な運営を行ないました。

シルバー人材センター総会の開催(平成30年4月26日(木))登録者10名参加

①平成29年度の飯南町シルバー人材センター実績報告

②意見交換(会員からの自由意見)

- ・利用者ニーズについて(空き家については他事業所紹介)
- ・安全対策・意向調査
- ・会員交流会 等

7. “手作り弁当で心も体も元気になる”食の自立支援事業(配食サービス)

◆栄養バランスのとれた体に優しい弁当作りと、安否確認を兼ねた弁当の配送を行います。

また、福祉教育やボランティアの育成に繋がるよう努めました◆

(1) 利用者の健康状態を把握し、栄養バランスのとれた食事の提供

- ・包括支援センターとの連携と利用者の体調や好みに合わせた形態(軟飯、刻み食、カリウム制限食等)の食事を提供しました。

(2) 単身高齢者等の居宅訪問、安否確認

- ・老人会の友愛訪問活動、配送ボランティア、職員等でお弁当を届け、声掛けや傾聴を実施しました。
- ・毎回のお便り、今日のレシピ、掛け紙等で弁当の楽しみが増える工夫を継続して行いました。

【掛け紙づくりのボランティアに協力いただいている方】

各保育所、赤来中学校サークル『虹の輪』、頓原中学校、飯南高校JRCクラブ、サロン、デイサービス利用者、福祉事業所、個人

(3) 衛生管理に配慮し、安全な食事を提供

- ・調理作業前の衛生チェックと調理作業時の手袋、マスク、キャップ等の着用、粘着テープの使用で髪の毛、ほこりの落下防止対策を行いました。
- ・調理ボラ324名について年1回の検便を行いました。

(4) 配食サービスが必要な利用者の掘り起こし

- ・世帯訪問等の実施や地域からの相談により、新たな利用ニーズをつなぎました。
- ・新規利用者数25名（変更含む）

(5) 年間配食数

(※ボランティア、検食分除く)

配食数	赤来地域	頓原地域	合計
H29年度	2,850食	2,958食	5,808食
H28年度	3,467食	3,074食	6,541食
前年度比	617食減	116食減	733食減

- ・死亡、入所により前年度より食数減少

8. “福祉のこころを育みます” 福祉教育推進事業

◆各学校や公民館とともに福祉教育を進めました◆

(1) 公民館との情報共有にて協働の取組みにつなげました。

(2) 町内小中学校への協力と連携

1) 福祉学習(福祉の心を醸成する場) 職員派遣

学校名	対象	内容	月 日
飯南高校	3年1組 生徒30名+教員5名 役場担当課2名	福祉体験実習事前学習 高齢者福祉の現状と課題、 福祉用具(車椅子)	4月20日(木) 3時限目
赤来中学校	全校生徒56名	あいサポート養成研修 配食サービスについて	6月12日(月) 5時限目
	生徒27名	車椅子体験学習	11月13日(月) 放課後
	生徒25名	赤ちゃん登校日 (赤ちゃんとお親 7組参加)	12月11日(月) 放課後
頓原中学校	3年生 生徒15名+教員4名	障がいについて学ぶ 「あいサポート学習」	6月9日(金) 6時限目
	1年生 生徒16名+教員3名	『配食サービス』『ボランテ ィア』について知り、弁当の 掛け紙づくり	1月17日(水) 2時限目
志々小学校	5,6年生 生徒8名+教員2名	社会福祉協議会の仕事、手話	6月27日(火) 4時限目
赤名小学校	3年生15名 教員2名	デイサービス訪問事前学習 ～ふくしについて知ろう～	12月11日(月) 3時限目

2) クラブ活動職員派遣

学校名	対象	内容	月 日
赤名小学校	<地域ふれあいクラブ> 児童10～11名、	地域の方とスポーツを通して ふれあう	6月28日(水) 5時限目

	地域の方8名 教員2名		12月19日(火) 5時限目
来島小学校	<スポーツクラブ> 児童10名+教員1名	ニュースポーツ体験 &ミニ福祉講座	10月26日(木) 4時限目

3) 福祉事業所、高齢者調整会議、その他職員派遣

場所	対 象	内 容	月 日
出雲 市民会館	第16回認知症ケア 研究会	安心して住み続けられる地域 づくり ～高齢になっても…認知症に なっても…自分ひとりではで きないことが増えても…～	7月 1日(土)
保健福祉 センター	飯南町高齢者等サービ ス調整会議	同上	8月 8日(火)
パレット 江津	平成29年度社協 トップミーティング	つながることからはじめる生 活支援体制整備事業 ～連携・協働が 基盤となる 町づくりを進める～	8月30日(水)
(株) あゆみの杜	職員研修会	まちの福祉を支える地域の 資源	11月15日(水)
島根大学	『地域発 これからの 生活困窮者支援を考え るシンポジウム』	一人ひとりを大切に思うこと ～心の居場所『ぷらっと』～	1月27日(土)

4) 公民館事業に参加して出前講座、後援事業

公民館名	事 業 名	内 容	月 日
来島公民館	来島文化祭	役場住民課、有志と共に還付金 詐欺寸劇	10月29日(日)
赤名公民館	親子で防災キャンプ	防災について親子で考え、体験 活動	9月9日(土)～ 9月10日(日)
頓原公民館	福祉講演会	地域のチカラを高める『ふく し』のはなし	10月6日(金)

9. “地域の福祉団体と協力し支援します” 地域福祉諸団体との連携事業

◆福祉のまちづくりを地域福祉諸団体と協働して進めました◆

(1) 当事者組織の活動支援、事務局としての継続支援

組 織 名	内 容	参加月日
老人クラブ連合会頓原支部	会長会	4月12日(水)
		3月14日(水)
	体力測定(頓原)	7月10日(月)
	体力測定(志々)	7月14日(金)
	グラウンドゴルフ・ペタンク大会	7月21日(金)
	交通安全・防犯教室	10月 2日(月)

飯南町老人クラブ連合会	飯南町老連代議員会	5月29日(月)
	グラウンドゴルフ大会	10月6日(金)
	飯南町老連会員・単位クラブ・労連役員等合同研修会	11月17日(金)
	高齢者健康づくり講習会	2月16日(金)
小田・真木地区老人クラブ総会	出前講座「生活支援・介護予防に向けた取組み」(28名)	5月22日(月)
下市老人会(さくら会)		6月8日(木)
身体障がい者協会	障がい者グラウンドゴルフ大会	6月24日(土)
	総会事前役員会	5月12日(金)
	総会	5月28日(日)
	雲南障がい者スポーツ大会運営等打ち合わせ会	9月19日(火)
	雲南障がい者スポーツ大会	10月7日(土)
	雲南障がい者スポーツ大会検討会	11月21日(火)
	役員会	10月2日(月)
	日帰り研修(安来市)	11月19日(日)
原爆被災者協議会	役員会	4月21日(金)
	総会(加田の湯)	6月9日(金)
	役員会	9月8日(金)
	日帰り研修(岡山県)	10月17日(火)
手をつなぐ育成会	育成会理事会	5月31日(水)

(2) 関係機関との連携、協働事業の開発、調整

関係機関名	内 容	月 日
民生児童委員協議会	定例会・総務部会出席 視察研修会	各1回/月 5月30~31日
晴雲の里	町外研修(広島造幣局見学他)	6月14日(水)
	町外研修(堀川遊覧他)	10月25日(水)
赤来中学校・民生児童委員	合同連絡会議	7月13日(木)
雲南広域福祉会	雲南障がい者就業・生活支援連絡会議	6月12日(月)
島根県精神保健福祉連合会、 島根県立心と体の相談センター	島根県精神保健福祉大会実行委員会	6/30、8/3、9/8
	島根県精神保健福祉大会	11月7日(火)
保健福祉課	集落支援員連絡会	9月5日(火)
	適正給付に向けた個別事例検討会研修会 ～視点を変えれば、ケアプランも変わる～	7月14日(金)
	平成29年度72歳塾	10月10日(火)
	飯南町高齢者等サービス調整会議	毎月1回
	介護予防推進会議	〃
	飯南町事例検討会議 飯南町地域包括支援センター運営協議会	隔月1回 年2回
島根県社会福祉協議会	第2次アクションプラン検討委員会	10/4、11/29 12/21、1/16

その他：各ケース会議(随時)、あゆみの杜運営推進会議(隔月1回)

(3) 関係機関・団体との協働体制

1) 旧正月年越しそばの配布

実施企業：(有)一福 日時：平成30年2月17日(土)

実施内容：単身高齢者、入所施設の方へそばの寄贈

配布数：398食 ①内買い取り(地区での会食開催用105食)含む

②入所施設/19.8kg

協力：福祉会、自治振興協議会福祉担当部、民生委員、老人クラブ

2) 単身高齢者、高齢者世帯へのカレンダー(共同募金財源で作成)配布

配布の協力：民生児童委員 329部

10. “高齢者のみなさんの生きがいと安心をつくります”単身高齢者、高齢者世帯事業(高齢者の生きがいと安心づくり事業)

◆安心と生きがいづくりのお手伝いができるよう訪問活動、交流会の開催に努めました◆

(1) 安否確認に繋がるニーズの把握と交流会のお誘いの訪問実施

・単身高齢者世帯訪問：1月(298件)

赤名・谷：83件 来島：84件

頓原：88件 志々：43件

・訪問時の相談、心配な世帯の把握、民生児童委員さんとの情報共有、傾聴

・状況にあわせ法律相談、包括支援センター等各関係機関に繋ぎ新たなサービスを開始しました。

(2) 単身高齢者交流事業の実施

・『おひとり暮らしの皆さんの会』 2月14日(水) 於：交流センターとんぼら
対象参加者 50名

①「サクソと電子ピアノ演奏」 赤来中学校 相本先生&高橋翼さん

②「マジックショー」 川東地区 三嶋清志さん

(3) 社会参加の促進

・『敬老会(町と共催)』 9月18日(月) 於：赤名農村環境改善センター

対象参加者：236名 その他参加者：104名(来賓・民生児童委員・スタッフ等)

① オープニング：飯南ぼたん組(飯南町商工会女性部)

② アトラクション：飯南神楽団

1 1. “自立した生活の支援をしていきます”生活福祉資金・民生融金相談受付・貸付事業

- ◆低所得者、高齢者、障がい者等を対象にした資金貸付と、必要な相談支援を飯南町と連携し対応するとともに、他の福祉サービスに繋げることも視野に入れた事業運営に努めました◆

(1) 資金相談件数【生活福祉資金】

月	貸付			償還			その他	合計	備考
	電話	窓口	訪問	電話	窓口	訪問			
4	3	1	2				1	7	福祉費 2 (実数 2)
5	1	1						2	社会福祉士 1、教育支援資金 1
6		1						1	緊急小口 1
7									
8	1							1	教育支援資金 1
合計	5	3	2				1	11	

新規貸付：0件（教育支援資金0件）

(2) 資金相談件数【民生融金】

月	貸付			償還			その他	合計	備考
	電話	窓口	訪問	電話	窓口	訪問			
4		1						1	貸付 1
7		1						1	貸付 1
11		2						2	貸付 2
3		2	1					3	貸付 2、緊急小口現金 1
合計		6	1					7	

新規貸付：3件

償還終了：1件

(3) 借入申し込み世帯生活の課題把握、相談から見えてくる課題への取組み

- ・“生活困窮者自立支援の窓口”福祉事務所との連携
担当者間での情報共有、状況に応じケース会議を行い協働による支援、困窮原因の解明、自立支援のための対策等の補助
- ・生活状況の丁寧な聞き取りを行い、償還計画、課題解決をともに考え支援を行ないました。

(4) 適切な資金運営の実施

1) 資金運営委員会の開催

3月12日（月）10：00～12：30

【議事内容】

- ・民生融金・生活福祉資金について
- ・各貸付事業（民生融金・生活福祉資金）の運用状況について
- ・その他

(5) 滞納者への返済指導強化

- ・ 催促状による返済のお願い ・ 県社協と連携
- ・ 平成30年度にむけて返済取り組み強化を協議し訪問等を進めていくこととしました。

12. 出張及び研修

内 容	場 所	月 日
島根県民生児童委員100周年大会	松江市	5月18日
生活支援コーディネーター情報交換会	〃	5月22日
	大田市	11月27日
	松江市	3月 1日
生活福祉資金担当研修会	〃	6月 6日
雲南地域生活保護受給者等就労自主促進事業協議会	雲南市	6月23日
福祉職員中堅研修	松江市	7月12～13日
ボランティアセンター担当者研修	〃	7月13日
あいサポートメッセンジャー研修会	〃	7月24日
「地域包括ケアシステム」「小さな拠点づくり」の 一体的な推進に向けた担当者会	出雲市	7月27日
生活支援コーディネーター養成研修	〃	7月28日
日常生活自立支援事業専門員研修会、連絡会	松江市	8月28日
日常生活自立支援事業支援員研修会	〃	9月11日
奨学資金説明会	〃	9月21日
地域支え合いフォーラム	出雲市	9月29日
生活支援コーディネーター研究協議会、支え合いを広 げる住民主体の生活支援フォーラム	東京都	10月18～19日
集落实態調査に関わる講演会	飯南町	12月 1日
子どもの心の相談	雲南市	12月27日
生活福祉資金運営研修協議会	松江市	1月 9日
日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会	神奈川県	2月7～9日
生活支援コーディネーターフォローアップ研修	松江市	3月 1日
まちづくり講演会	飯南町	3月 2日
こころと健康づくり対策事業ひきこもり対策研修	東京都	3月6～7日

13. 苦情受付

ありません。

Ⅲ. 通所介護課

1. 介護保険事業

(1) 通所介護事業及び介護予防通所介護事業 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用定員	25	25	25	25	25	25
営業日数	25	27	26	26	25	26
実利用者数	58	52	54	53	53	58
延利用者数	400	417	424	393	367	400
(内介護)	315	325	345	303	277	306
(内総合)	85	92	79	90	90	94
1日利用者平均	16.0	15.4	16.1	15.1	14.6	15.3
月別利用率	64.0%	61.6%	64.4%	60.4%	58.4%	61.2%

10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	前年度
25	25	25	25	25	25		
26	26	25	24	24	27	307 (稼動日)	308
55	57	55	55	53	51	54.5 (月平均)	55.9
406	393	386	371	342	366	4,665 (延人数)	4,585
300	276	304	300	269	272	3,592 (延人数)	3,562
106	117	82	71	73	94	1,073 (延人数)	1,023
15.6	15.1	15.4	15.4	14.2	13.5	15.1 (1日平均)	14.8
62.4%	60.8%	61.6%	61.6%	56.8%	54.0%	60.6% (月平均)	57.6%

新規利用者数		利用再開	利用中止			長期入院
(要介護)	(総合)		(死亡)	(入所)	(その他)	
9	9	1	6	2	1	2

(2) 介護度別 延利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業対象	8	9	7	8	14	15	20	21	17	19	21	30
要支援1	44	46	37	48	40	43	48	49	31	27	28	31
要支援2	33	37	35	34	36	36	38	47	34	25	24	33
要介護1	109	108	113	101	73	87	93	87	100	100	89	86
要介護2	87	96	106	77	90	107	96	89	88	72	72	79
要介護3	44	43	42	47	52	49	44	37	69	80	68	44
要介護4	58	66	63	56	39	38	41	19	9	4	10	20
要介護5	17	12	21	22	23	24	26	44	38	44	30	43
合計	400	417	424	393	367	400	406	393	386	371	342	366

(3) 通所介護サービス 提供内容

①送迎

・・・・・利用者の自宅までの送迎

②健康チェック

・・・・・看護師による血圧測定、検温および問診による健康チェックの実施
特変時の対応の実施

③生活相談

・・・・・体調管理、心配ごと、日常生活用品、介護用品等の相談に応じ、助言、
関係機関の紹介

④入浴

・・・・・個浴、3人浴、特浴において入浴サービスを提供。また、体調等によっ
てはシャワー浴、清拭、足浴を提供

⑤食事

・・・・・嗜好調査をし、管理栄養士の献立によって、個々にあった食形態への対
応

⑥口腔ケア

・・・・・口腔の衛生保持及び口腔機能低下防止・嚥下障害予防のため、食事前に
健口体操の実施

⑦個別機能訓練

・・・・・日常動作訓練を中心に、筋力低下の防止を図り、リハビリ体操、ボール
体操、平行棒による歩行訓練、認知機能維持向上のためのメニューを実
施

⑧他機関との連携

・・・・・医療機関、訪問介護、介護支援専門員、地域包括との連携により、利用
者個別の問題解決、サービスの提供

(4) その他の業務内容

①通所介護計画の作成、評価、見なおし

②個別介護マニュアルの作成

(送迎、食事、排泄、入浴を柱に介護マニュアルの作成、見なおし)

③感染予防対策

(手洗い・消毒の励行と室内の湿度管理及び車両内の消毒及び必要備品の確
認、補充、フットケアの実施、浴室の消毒及び感染予防の入浴対応)

④各種マニュアルの見直し

(緊急時対応マニュアル、感染予防マニュアル、防災計画等の見直し、職員へ
の周知)

⑤総合事業の実施

2. 障がい者自立総合支援法による事業

[障がい福祉サービス 生活介護]

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1
延利用日数	7	11	9	10	10	12	11	16	23	16	10	12

3. 高齢者生活福祉センター管理運営事業（受託事業）

(1) 居住部門＜8部屋＞

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8

(2) 生活管理短期宿泊事業＜4床＞

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	2	3	2	2	0	1	1	1	4	5	1	6
延利用日数	39	36	21	5	0	10	2	4	43	33	3	26

(3) 来島高齢者冬期宿泊センター＜6部屋＞

月 別	12月	1月	2月	3月
利用実人数	6	6	6	5

4. 研 修

月 日	研 修 内 容	開催地
5月9日	雲南圏域障がい者地域自立支援協議会 総会	雲南市
5月16日	通所介護部会総会	雲南市
7月5日・6日	キャリアパス対応障がい研修課程中堅職員コース	出雲市
7月12日～13日	相談支援従事者初任者研修	松江市
8月9日	雲南地域通所介護部会研修会	出雲市
9月14日	中国地区老人福祉施設協議会研修大会	松江市
3月19日	介護保険サービス事業所 集団指導	松江市

5. 会 議

- (1) 高齢者サービス調整会議（月1回）
- (2) サービス担当者会（随時開催）
- (3) 課内会議（月1回）
- (4) ケース会議（月1回）
- (5) 居住施設事業検討会（3月）
- (6) 障がい者自立支援協議会地域部会（月1回）
- (7) 飯南町地域包括ケア推進局 介護福祉部会（月1回）
- (8) 飯南町福祉施設協議会（月1回）

6. 交流事業・実習等受入れ

- (1) 来島小学校交流（6月、7月、9月、10月、11月）
- (2) 赤名小学校交流（12月）
- (3) 来島保育所交流（9月）
- (4) 実習生受け入れ（4月…飯南高校生福祉体験学習 8月…赤来中学校生職場体験学習）
- (5) 9月交流会 キュイジーヌ 赤来中学校吹奏楽部 紙芝居 頓原公民館 活弁

7. 避難訓練

年 2 回実施

- ① 8 月 3 日…日中想定。 ② 3 月 12 日…夜間想定（手順確認）

8. 苦情受付

受付件数・・・1 件

（苦情 1）

苦情の内容	迎え時、1 番に迎えに来てほしいとお願いしていたが、遅くなる時があった。
申し出人の希望	仕事に、遅れるようになるので、できれば先に迎えに来てほしい。
処理の経過と結果	苦情に対して謝罪し、改めることを伝えた。朝礼時に確認し先に迎えに行くように周知した。

9. その他

指導監査

島根県高齢者福祉課・雲南広域連合 実地指導 9 月 2 1 日（水）

10. 利用状況

通所介護では、平成 28 年度と比較すると利用者数は増加しました。入院された方が退院後、状態が変わり在宅での介護が難しく、デイサービスの利用を増回されたり、あかぎの里の短期入所の利用制限もあって、利用増となりました。新規も介護、総合事業ともに増えており、総合事業においては事業対象者が多くありました。また、心療内科を受診されている方が増えており、服薬の影響もあるのか、精神的に不安定で常に見守り、介助が必要な方が増えており、対応が難しくなっています。各関係機関と連携を取りながら、個々の利用者にあった対応と介護者の負担軽減となるサービスの提供に努めました。

町から受託している事業である居住では入所者の状態が重度化し、生活が難しくなっている方がおられます。

短期宿泊は、平成 28 年度より利用実人数、延べ利用日数共に微増となりました。

IV. 訪問介護課

1. 主な事業内容

(1) サービス提供内容

①介護保険

- ・身体介護・・・入浴・排泄・食事等の介護
- ・生活援助・・・調理・洗濯・掃除・買い物等日常生活上の援助
- ・訪問型サービス・・・身体介護及び調理・洗濯・掃除・買い物などの日常生活自立への支援

②障がい者総合支援（精神・身体障がい・知的障がい）

- ・居宅介護・・・調理・買い物・掃除・入浴介助
- ・通院等介助

(2) その他の主な業務内容

- ・訪問介護計画書の作成、評価、見直し作業の実施
- ・ケース検討の実施（問題の早期解決、サービスの統一）
- ・業務記録の整備（利用者の状況把握）
- ・サービス提供時のヒヤリハットの報告

(3) 会 議

- ・島根県老人福祉施設協議会役員会（不定期）
- ・飯南町高齢者サービス調整会議（1回/月）
- ・介護予防推進会議（1回/月）
- ・サービス担当者会（随時）
- ・雲南訪問介護部会（1回/月）
- ・障がい者支援協議会（1回/月）
- ・課内職員会（1回/月）
- ・地域福祉サービス内部会議（1回/月）
- ・飯南町地域包括推進局介護、福祉部会（1回/月）
- ・飯南町施設協議会幹事会（不定期）
- ・島根県及び雲南広域連合による実地指導監査会（9/21）

(4) 研修会への参加 平成29年4月1日～平成30年3月31日

月 日	研 修 名	参加人数	場 所
4/11	手指消毒、感染症予防について	1名	あかぎの里
6/5	H29年度県老協第1回総会	1名	松江市
6/7	第1回雲南圏域高次脳機能障がい者ネットワーク会議	1名	飯南町
6/23	県老協H29年度認知症研修会	1名	出雲市
6/28	飯南町地域包括ケア推進局介護福祉部会研修「福祉用具」	2名	飯南市
7/19	雲南地域訪問介護部会研修会「地域医療と訪問介護事業所の連携」	2名	雲南市
8/4	県老協ヘルパー研修会「訪問介護事業所の人材管理・業務の効率化」「自立した暮らしに向けた支援」	1名	松江市
8/16	雲南地域訪問部会研修 交通安全教室	1名	雲南市
8/22	障害のある人の権利擁護	1名	雲南市
8/25	H29年度第1回雲南圏域高次脳機能障がい者支援研修会	2名	雲南町

9/14	第49回中国地区老人福祉施設研修大会	1名	松江市
10/18	雲南地域訪問部会研修 コミュニケーションについて	4名	雲南市
10/19	飯南町地域包括ケア推進局介護福祉部会職種別研修会	2名	飯南町
11/6	H29年度第2回雲南圏域高次脳機能障がい支援研修会	1名	雲南市
11/17	平成29年度障がい者（児）ホームヘルパーフォローアップ研修 サービス提供責任者課程	1名	松江市
12/7	飯南町地域包括推進局介護部会第3回勉強会	1名	飯南町
3/14	飯南町地域包括推進局介護部会第4回勉強会	1名	飯南町
3/19	H29年度介護保険集団指導	1名	松江市
3/20	H29年度難病ボランティア養成講座	2名	社協内
3/26	H29年度障がい者サービス事業所説明会及び集団指導	1名	松江市

2. 利用実績

(1) 介護保険（要介護1～5・要支援1、2・事業対象者）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実利用者数		31	32	33	33	33	33	38
1日平均訪問回数		7.1	8.2	8.8	8.1	8.0	8.0	10.3
介 護 身 体	訪問回数	54	56	65	75	72	60	68
	実働時間	29:00	29:50	37:35	40:45	40:30	33:30	38:50
生 活 身 体 +	訪問回数	44	33	33	22	31	26	33
	実働時間	53:50	41:45	39:45	25:10	34:55	29:50	37:15
援 助 生 活	訪問回数	41	49	49	51	48	49	57
	実働時間	36:07	43:27	43:05	45:39	42:21	43:38	50:14
I 要 支 援 II 援	訪問回数	53	63	72	67	60	62	80
	実働時間	48:58	58:14	66:00	61:40	55:39	56:50	73:33
対 事 象 者 業	訪問回数	23	56	38	38	38	34	35
	実働時間	21:08	51:33	35:23	35:23	35:23	31:16	32:08
合 計	訪問回数	215	257	257	253	249	231	273
	実働時間	189:03	224:49	221:48	208:37	208:48	195:04	232:00

		11月	12月	1月	2月	3月	月平均	前年度平均
実利用者数		37	34	35	33	32	33.6	20.2
1日平均訪問回数		6.3	5.1	4.0	4.8	4.6	6.9	6.0
							年間合計	前年度年間計
介 護 身 体	訪問回数	73	72	55	72	95	817	1,131
	実働時間	40:25	39:00	37:25	44:00	54:35	465:25	672:45
生 活 身 体 +	訪問回数	36	20	19	18	15	330	725
	実働時間	40:30	24:50	23:25	21:00	20:15	392:30	916:50
援 助 生 活	訪問回数	59	61	57	59	57	637	381
	実働時間	52:37	54:05	50:14	52:15	50:25	564:07	328:43
I 要 支 援 II	訪問回数	71	72	53	60	65	778	543
	実働時間	65:08	65:99	48:58	54:99	59:58	717:16	501:44
対 事 象 者 業	訪問回数	31	22	25	23	29	392	-
	実働時間	28:41	20:16	22:91	20:16	26:58	361:56	-
合 計	訪問回数	270	247	209	232	261	2954	-
	実働時間	227:21	204:50	183:33	193:10	212:11	2501:14	-

(2) 障がい者自立支援 (居宅介護)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	5	4	4	4	4	4	4	2	2	2	2	2	39
身体日中延時間	17:00	20:30	19:00	18:00	20:30	19:00	19:00	11:30	10:00	11:30	10:00	10:00	186:00
家事日中時間	6:00	7:00	6:30	6:00	7:00	6:30	6:30	2:30	2:00	2:30	2:00	2:00	56:30
通院等介助	3:00	1:30	1:30	1:30	1:30	1:30	1:00	0	0	0	0	0	11:30

3. 職員の健康管理・・・年一回以上の健康診断、予防接種の実施、検便の実施
 感染予防の実施 (手洗い、マスク着用、うがいの励行)
 訪問中の事故に合わないよう気を付ける。

4. 苦情受付・・・ありません。

5. 事故受付・・・1件

事故内容：サービス利用者から預かった買い物代金の紛失（1万円）がありました。
処理内容：嚴重注意処分を行い、利用者からの預り金マニュアルを作成し、職員全員に周知しました。

6. 訪問利用状況

平成29年4月から総合事業が開始となり、従来の要支援Ⅰ，Ⅱのサービスに加え事業対象者の区分が新設されました。それに伴い、軽度の方の利用が増加しました。サービス内容は主に（入浴介助、掃除、洗濯、調理、買い物等）の支援を行いました。

中重度の方のサービス利用（身体介護）は、入院、入所、死亡等があり減少しました。その中でも、いろいろなサービスを利用しながら在宅生活を継続されるケースや、病院から自宅で看取られるケースがあり、介護者の負担を軽減できるよう支援しました。

障害サービスについては、障害のサービスで訪問を行っていた方が、65才到達と同時に介護保険サービスへ移行されました。今後このようなケースの増加が予想されますが、サービス内容は同じで、制度の変更を理解して利用していただくためには、混乱されないよう十分な説明が必要となります。

V. 特別養護老人ホーム あかぎの里

1. 利用実績

【入所 43床】

	入所者	退所者	入院実人数	利用延日数	稼働率
4月	0	0	1	1,242	96.3%
5月	0	0	1	1,294	97.0%
6月	1	2	1	1,244	96.4%
7月	0	0	3	1,243	93.2%
8月	0	0	5	1,232	91.7%
9月	0	1	2	1,209	93.7%
10月	1	0	2	1,231	92.3%
11月	0	1	3	1,185	91.9%
12月	1	0	5	1,220	91.2%
1月	0	0	5	1,221	91.6%
2月	2	2	6	1,060	88.0%
3月	1	2	2	1,201	90.1%
平均・合計	6.0	8.0	3.0	1,215	92.8%
前年度	9.0	8.0	5.3	1,218	94.1%

新規入所者	要介護1	
	要介護2	
	要介護3	2
	要介護4	2
	要介護5	2

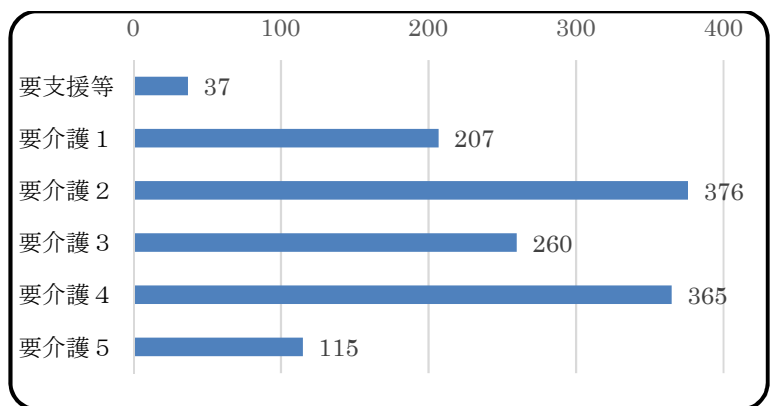
退理由	非該当	
	救急搬送	
	病院での逝去	2
	退院見込なし	1
	施設看取り	5

【短期入所 7床】

	利用延べ人数	1日平均利用者数		利用延べ人数	1日平均利用者数
4月	163	5.4	11月	126	4.1
5月	109	3.5	12月	93	3.1
6月	106	3.5	1月	63	2.0
7月	112	3.5	2月	98	3.5
8月	126	4.0	3月	95	3.1
9月	113	3.9	平均・合計	1,360	3.7
10月	156	4.8	稼働率	52.9%	
			前年度	88.0%	6.16

◎介護度別利用状況

要介護度	年間延べ利用日数
要支援等	37 日間
要介護1	207 日間
要介護2	376 日間
要介護3	260 日間
要介護4	365 日間
要介護5	115 日間



2. 主な状況報告

上半期でも報告しましたが、平成29年度は人材不足により本入所2床とショートステイの1/2を利用制限し、介護サービス利用者及びご家族にご不便をおかけしました。

また、町内在宅ケアマネージャーの皆さまにも多大な尽力をいただき感謝しています。

当然のことながら、ショートステイについては稼働率が大幅に減少し、経営にも大きな影響を与えています。人口の減少、後期高齢者の増加、労働人口の減少など課題は山積みですが、施設サービスを維持し、効率的な施設運営をしていくため施設内部で複数回にわたって協議を繰り返しましたが明確な打開策は打ち出せていません。今後も多職種で協議を重ね、施設の維持・継続的運営に最善を尽くします。

一方、平成30年4月介護報酬改定では、国は介護サービスに医療的ケアをより多く求め、そうした体制がとれる事業所には加算が多く算定できる構造となっています。

加算を多く算定するには、医療専門職の常勤配置や医師との24時間の連携等、過疎地域では算定が困難な条件が多く見受けられます。そうしたことから、施設では基本報酬が

1%程度引き上げられてはいますが、慎重に受け止めたところでもあります。

入居者の状況としては平均介護度が約3.9と特養としては平均的であります。この1年で介護度が改善した方も多く、特例入所者（要介護2以下）も6名いらっしゃる状況です。これは、スタッフ数が不足する中でも、入居者の生活支援を「他職種協働」において協議、実践した結果であると思います。

3. その他

(1) 会議

- 主任・リーダー会（内部：毎月1回）
- 各グループ会（内部：毎月1回）
- 高齢者サービス調整会議（外部：毎月1回）
- 飯南町地域包括ケア推進局 介護福祉部会（不定期）
- 飯南町福祉施設協議会 幹事会（月例）
- 雲南地域障がい者自立支援協議会
- 入所検討会議（年：4回開催）
- あかぎの里運営推進会議（年：6回）
- 業務改善のための施設内会議（年：計4回）

4. 地域交流・ボランティア受け入れ

- シーツ交換ボランティア
- 書道ボランティア
- 喫茶ボランティア
- 赤来中学校2年生 福祉学習指導 6/22
- 赤来中学校 吹奏楽部演奏会
- 商工会女性部ボランティア
- 飯南高校JRC部

5. 実習等受け入れ

- 4月25日
飯南高校福祉体験 2名

- 8月23日
赤来中学校 職場体験 1名

6. 行事等

月 日	内 容
4月29日	平成29年度 あかぎの里家族会
6月18日	あかぎの里 家族会環境整備
7月21日	飯南町議会議員選挙 期日前投票所開設
7月24日	納涼茶会 飯南高校茶道部
8月23日	平成29年度 夏祭り
10月 1日	平成29年度 あかぎの里敬老会
10月18日	衆議院議員選挙 期日前投票所開設
12月20日	クリスマス・忘年会
1月15日	新年会

7. 内部研修

月 日	内 容
6月27日	感染症蔓延防止研修（雲南保健所）
7月 5日	感染症蔓延防止研修（あかぎの里 看護師）
8月10日	高齢者虐待防止研修（地域包括支援センター）
8月23日	高齢者虐待防止研修（地域包括支援センター）
10月12日	皮下点滴についての講義（松本嘱託医）
10月17日	看取り介護研修（あゆみ 介護支援専門員）
10月23日	看取り介護研修（あゆみ 介護支援専門員）
11月 7日	スライディングシート研修会（株モリトー）
12月 1日	緊急時対応研修 蘇生法等（消防署）
12月 7日	緊急時対応研修 蘇生法等（消防署）
2月20日	褥瘡対策に関する研修（スミス・アンド・ネフォー(株)）
2月22日	褥瘡対策に関する研修（スミス・アンド・ネフォー(株)）
3月 6日	緊急時対応研修 事故発生時（施設看護師）
3月 8日	緊急時対応研修 事故発生時（施設看護師）

8. 研修・出張・会議参加状況

月 日	用 務 内 容	用務地
4月20日	飯南町福祉施設協議会 幹事会	町 内
4月26日	島根県老施協 看護職員研修会（看護師）	松江市
4月27日	感染症標準予防策研修会（看護師）	町 内
5月26日	雲南地域介護サービス事業管理者連絡会 総会	雲南市
6月 5日	平成29年度 島根県老人福祉施設協議会 総会	松江市
6月23日	認知症研修会（介護職員）	出雲市
6月28日	福祉用具研修会	町 内
7月26日	介護業務の効率化を考える研修会	出雲市
9月11日	雲南地域介護支援専門員 研修会	雲南市
9月12日	中堅職員スキルアップ研修	松江市
9月14日	老人福祉施設協議会 中国大会研修会（5名）～ 15日	松江市
9月15日	身体拘束研修会（介護福祉部会）	町 内
10月 5日	県老施協 特養部会研修（新任介護職員）	松江市
10月19日	他職種連携会議（介護福祉部会）7名参加	町 内
10月25日	人材育成研修（介護主任）	松江市
10月30日	経営セミナー（生活相談員）	出雲市
11月 6日	リスクマネジメント研修（介護職員）	松江市
11月 8日	県老施協 研修大会（介護職員）	松江市
11月10日	嚥下食実践セミナー（調理員）	出雲市
11月12日	看護師職能Ⅱ研修（看護師）	松江市
11月15日	新任介護職員教育担当者育成研修（介護主任）	松江市
11月21日	中堅職員スキルアップ研修Ⅰ（介護職員）	松江市
11月29日 ～30日	雲南地域福祉施設協議会 施設長研修	奈良県

12月 2日	飯南町 地域ケアフォーラム	町内
12月 4日	スキルアップ研修会（ケアマネ研修）	雲南市
12月 7日	保清のしくみ（介護福祉部会）	町内
12月 15日	介護従事者地域研修（介護職員）	雲南市
3月 4日	採用活動向上支援セミナー（施設長）	松江市
3月 5日	島根県老施協 第2回総会（生活相談員）	出雲市
3月 7日 ～8日	全国老施協 経営戦略セミナー（施設長）	北九州
3月 10日 ～11日	ユニットケア全国実践者研究フォーラム（介護職員）	西宮市
3月 14日	施設における身体拘束、虐待について（介護職員）	雲南市
3月 15日	メンタルヘルスケア研修	町内
3月 17日	排せつケアセミナー（介護職員）	出雲市
3月 19日	介護保険事業者集団指導（施設長、相談員）	松江市

9. 苦情受付

ありません。

VI. 居宅介護支援課

1. 職員体制

(1) 介護保険 介護支援専門員 3名：常勤換算数2.5人（兼務1名 専従2名）

(2) 障害支援 相談支援専門員 1名（兼務）

2. 利用状況

(1) 介護保険利用者実績

29年	事業 該当	支援 1	支援 2	支 援 合 計	前年 合計	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	介護 合計	前年 合計
4月	4	13	12	29	24	23	24	14	6	3	70	61
5月	3	12	10	25	26	26	23	11	6	1	67	58
6月	7	14	9	30	28	27	21	12	5	2	67	59
7月	8	15	8	31	29	27	20	11	5	3	66	59
8月	9	14	8	31	29	24	22	10	5	3	64	61
9月	11	15	8	34	30	24	24	11	4	3	66	65
10月	11	15	8	34	28	27	24	11	4	3	69	66
11月	12	15	8	35	29	25	26	11	4	2	68	71
12月	11	15	8	34	28	24	22	12	4	3	65	72

1月	12	15	8	35	28	24	22	11	3	3	63	70
2月	11	13	8	32	28	25	21	13	4	3	66	69
3月	13	13	9	35	28	23	20	10	5	3	61	71
合計	112	169	104	385	335	299	269	137	55	32	792	783
平均	9.3	14.1	8.8	32.2	27.9	24.9	22.4	11.4	4.6	2.7	66	65.2
前年平均		12.7	15.2		27.9	23.8	20.9	11.8	5.3	3.4		62.5

1) 介護保険利用者割合 (%)

	事業該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
29年度	9.5	14.4	8.8	25.4	22.9	11.6	4.7	2.7
前年度	—	13.6	16.4	25.6	22.5	12.7	5.6	3.7

2) 各加算実績 (要介護)

加算種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院時情報連携加算	6	4	1	3	5	1	1	6	4	2	4	5	42
退院・退所加算	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	4
初回加算	3	2	4	2	0	3	3	1	0	1	1	1	21
小規模連携加算	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2

特定事業所加算(Ⅲ)算定

3) 新規件数

新規：27件 要支援13件

事業該当	11
要支援1	2
要支援2	0

要介護14件

要介護1	5
要介護2	1
要介護3	3
要介護4	0
要介護5	1
認定取下げ	4

4) 疾患別新規利用者数

疾患名	脳血管疾患	悪性腫瘍 難病	認知症	骨折後	鬱・ 閉じこもり	加齢による 低下	障害
予防件数	0	0	1	1	1	10	0
介護件数	5	4	2	1	0	3	1

○鬱・閉じこもり、加齢による低下のある方は、物忘れなど軽度の認知症がある方多い傾向。

○悪性腫瘍対象者は退院調整中にお亡くなりになった。

5) 終了件数

終了：25件 要支援0件

死亡	0
認定外	0

要介護25件

施設入所	9
死去 (在宅看取り)	13 (1)
居宅変更	3

6) 介護認定訪問調査

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
件数	5	4	6	4	6	2	4	8	5	4	4	4	56件	4.7件

○前年度平均…6.7件

(2) 障害者相談支援実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
プラン作成	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3件
モニタリング	0	0	2	0	0	0	2	0	2	1	2	0	9件

○契約件数 … 5件

3. 運営状況

(1) 状況報告

1) 運営管理状況

特定事業所加算(Ⅲ)の算定要件である利用者の対応検討の会議や町が主催する事例検討会への参加、計画的な研修の実施など介護支援専門員個々のレベルアップが図れるよう努めました。

利用者の確保については、要介護の認定者は積極的に受け入れました。全体的に新規申請ケースは軽度者が多く、包括支援センターからの予防委託依頼も多かったため、予防委託件数を引き上げました。

2) マネジメント状況

町内施設の短期入所の利用制限、長期入所の受け入れが難しい状況が続き、在宅サービスの調整には家庭介護者への負担が大きくなるケースもありました。軽度者は保険外の施設利用で対応したり、重度のケースでは長期施設利用を希望される方へは町外の施設を紹介し申請を勧めるケースもありました。

病状の悪化や加齢に伴いレベル低下されたケースでは、サービス量を増やすケースも多く、就労されている家庭では毎日のサービスが必要であるため日中の介護が確保できるデイサービスの利用や、ヘルパーによる日に複数回の訪問を実施するケースが多くありました。このようなケースは病状が不安定でもあり、入退院を繰り返されサービスの利用の変動が大きくあります。

医療連携については、入院時の情報提供をはじめとし、退院まで切れ目のない支援をすることが必要で、退院後のプランに対しても医療系サービスを入れたり、医師や看護師から意見を頂きながら調整しました。

飯南病院では定期的に在宅ケアマネを含めた合同のカンファレンスが開催され、直接医療職と話し合いができる場があり、さらに医療と介護の連携がしやすい環境になっています。

近年軽度者の利用も増えていることから、早くから予防への意識を持たれる方も増えています。サービス利用のみならず、地域の活動参加や生きがいへの支援など、リハビリなどの多くの専門職の意見を取り入れ、介護予防の視点で利用者と相談し合いながらプラン作成を行いました。

4. 事業状況

(1) 介護居宅支援特定事業所加算 (Ⅲ) 算定体制

1) 特定事業所加算に係る基準の順守

- ①利用者に関する情報、処遇対応の検討、プラン作成に関すること、サービス提供にあたっての留意事項にかかる伝達を目的とした会議を開催しました。

毎月曜日・木曜日	ミーティング・所内定例会
----------	--------------

- ② 24時間連絡相談受け入れ体制確保
夜間、休日は輪番制による携帯電話での相談対応を行いました。
- ③計画的研修の実施
介護支援専門員、個別の研修計画作成し計画的に研修を実施しました。
- ④困難事例の受け入れ体制確保
包括支援センターと受け入れ時の対応を協議しながら、支援受付を行いました。
- ⑤介護支援専門員一人当たりの担当件数40名未満
平均35件担当しました。
- ⑥介護支援専門員実務研修における実習受け入れ
1名実習受け入れしました。

2) 各種会議・研修の開催・参加状況

①各会議の開催と参加

- ・定例会議 (課内・法人)

月1回	課内会議	月1回	地域福祉サービス内部会議
			・所外会議
月1回	高齢者等サービス調整会議	年4回	行政が開催する事例検討会等
月2回	地域ケア会議 (医療)	年4回	雲南障害者相談支援員連絡会
月1回	飯南町居宅介護支援部会	月1回	飯南町自立支援協議会連絡会
年1回	精神緊急医療体制連絡会	年1回	雲南地域精神福祉ネットワーク会議

②研修会開催と外部研修会参加状況

所内研修会

6/27	感染症・食品衛生	1/31	消費者被害について
	成年後見制度		地域資源について
	福祉用具勉強会		人権研修
	感染症について		認知症支援について

外部研修

月日	研修先	内 容	参加者
4/29	松江市	島根県介護支援専門員協会研修会	1名
5/8	雲南市	雲南地域介護支援専門員協会研修会	1名
5/12	松江市	島根県介護支援専門員協会研修会	1名
5/19	雲南市	介護認定訪問調査員現任研修	1名
6/15~16	名古屋市	日本ケアマネジメント学会研究大会	1名
7/6	出雲市	島根県相談支援専門員初任者研修会	1名
7/14	飯南町	自立支援に向けての研修会	2名
9/11	雲南市	雲南地域介護支援専門員協会研修会	1名

10/5	雲南市	雲南圏域相談事業所部会研修会	1名
10/7	松江市	主任介護支援専門員フォローアップ研修	1名
10/11	雲南市	雲南地域介護支援専門員協会研修会	1名
11/6	雲南市	雲南圏域高次脳機能障害者支援研修会	1名
11/15	雲南市	雲南地域介護予防多職種連携研修会	1名
11/23	出雲市	島根県ケアマネジャー研究大会	2名
12/12	雲南市	ケアマネジメントスキルアップ研修	1名
3/14	雲南市	ケアマネジメントスキルアップ研修	1名
3/19	松江市	島根県介護サービス事業所集団指導	1名
3/20	飯南町	難病ボランティア研修	2名
2/26	松江市	島根県障害事業所集団指導	1名

(2) 運営基準（基準第13条関係）の遵守

介護支援業務の実践を自己、他者とで点検を行い適正な介護請求事務を行いました。
内部監査（2回）

(3) 事業所自己評価の実施

雲南地域介護サービス事業居宅介護支援部会で実施している評価項目をもとに自己評価を行いました。

5. 苦情受付

ありません。

VI-1 総合相談業務(包括支援センターブランチ業務)

1. 事業状況

(1) 相談業務実績

月	相談方法		相談内容	対応		
5月	来所	家族	県外親族の介護相談	→包括へつなぐ		
	来所	家族	診療所より紹介 外出サービス希望	→介護申請 包括へつなぐ		
	電話	家族	介護相談(泊りサービス)	→包括へつなぐ 利用契約		
6月	訪問	本人・家族	腰椎圧迫骨折 介護サービスに利用について	→介護申請 契約・サービス調整		
	来所	家族	県外親族の介護相談	→町内サービスの紹介、手続き等の説明		
	来所	家族	脳梗塞 退院後の介護について	→介護申請 契約・サービス調整		
7月	訪問	本人・家族	閉じこもり、筋力低下 介護者不安	→介護予防サービスの紹介・啓発継続		
	訪問	本人	がん末期 独居 在宅介護サービスについて	→介護申請 病院退院調整		
8月	訪問	本人・家族	閉じこもり 外出サービス利用	→包括へつなぎ事業対象として支援開始		
	電話	本人	腰痛 リハビリ相談	→包括へつなぐ		
9月	訪問	本人	独居 生活不安	→不安の傾聴 福祉サービスの紹介		
10月	来所	本人・家族	診療所より紹介 閉じこもり予防	→包括へつなぎ事業対象として支援開始		
	訪問	本人・家族	排泄用品の相談	→排せつケア用具紹介 介護申請説明		
11月	来所	家族	脳梗塞 介護申請相談	→介護申請 入院中のため包括へつなぐ		
	訪問	本人	独居 冬季の生活不安	→不安の傾聴、施設や予防サービスの紹介		
12月	来所	家族	50代頸椎損傷	→福祉用具貸出 障害サービス紹介		
	来所	家族	脳梗塞 退院後の相談	→介護保険説明 申請手続きの説明		
1月	来所	家族	入浴サービス利用の希望	→介護申請 契約、サービス調整		
2月	来所	本人・家族	独居 食事の相談	→配食サービス		
相談件数		18件	介護認定申請	5件	居宅サービス利用契約	7件

1) 相談状況

閉じこもり予防のため、デイサービスなどの外出サービスの利用を希望されるケースが多くありました。また、家族が亡くなり一人暮らしとなった後の生活の不安や県外のご家族の相談ケースなどもありました。

受け付けた相談は包括支援センターと連携しながら処遇対応を行い、必要によって定期的に訪問して不安の聞き取り、サービス利用の啓発、経過の見守りを行っています。今後も地域住民の方が相談しやすく、より多くの相談対応ができるよう事業活動のアピールを図っていきます。また、法人内での相談ケースや地域課題を共有し必要な事業の検討などを行っています。

(2) 家庭介護者交流事業

1) 介護者リフレッシュ交流会の開催

開催月日	内容	参加者
1回目 9月21日(木) 10:00~14:30 場所:琴引ビレッジ山荘	「カラダリフレッシュ・ストレッチ」 講師:セラピスト 徳島靖展様 「参加者交流・健康相談」	介護者 13名(12組) スタッフ 包括1名、社協2名
2回目 3月7日(水) 10:00~14:30 場所:加田の湯	「家族幸せ・整理術」 講師:あんすてっふ 土池 博子様 「参加者交流・手芸」	介護者 16名(15組) スタッフ 包括2名社協3名

2) 事業状況

1回目:新規1組、2回目:新規3組

気軽に参加していただけるよう包括支援センターや各担当ケアマネジャーより呼びかけをして頂きました。毎回参加される方はお互いに顔なじみになられ、交流によりストレス解消、気分転換をされました。対象者が軽度者の家族が増えていることで、介護のストレス具合や悩みもさまざまのようです。参加者の呼びかけや内容も工夫が必要です。

(3) 各関係機関との連携

包括支援センターとの連携	毎週	包括支援会議の情報共有
各種会議の開催・参加	月1回	介護予防推進会議
	随時開催	法人内での地域高齢者の情報や地域課題共有を目的とした連絡会

VII. 保育所

1. 平成29年度児童数異動一覧・・・48頁

*平成29年度 育了児童数

保育所名	赤名保育所	来島保育所	桜ヶ台保育所	さつき保育所	合計
育了児童数	14名	7名	9名	4名	34名

2. 実施した主な行事

開催月	内 容
4月	入所式、交通安全指導
5月	親子バス遠足、徒歩遠足、地域行事参加、地域開放日
6月	保育公開日（参観日）、奉仕作業
7月	プール開き、川遊び、七夕会、地域行事参加、地域開放日
8月	プール遊び、川遊び、飯南高校「鵬雲祭」参加
9月	運動会、小中学校運動会参加、よしとさん公演、奉仕作業
10月	遠足、理科読講演会、公民館行事参加
11月	造形作品展、マイトリー公演、地域開放日
12月	お楽しみ会、クリスマス会、高齢者施設訪問
1月	新年こども会、もちつき交流会、地域開放日
2月	節分豆まき、保育公開日（参観日）、劇団「風の子」公演
3月	ひなまつり会、お別れ会、交通安全指導、育了式

*その他

- ・避難消火訓練、身体測定、誕生会・・・月1回実施
- ・地域開放日・・・年6回
- ・内科健診、歯科検診・・・年2回
- ・尿検査（4～5才のみ）・・・年1回
- ・クラス懇談会・・・年1回
- ・実習生、中学生職場体験学習、高校生福祉体験学習受け入れ
- ・地域交流会

3. 職員研修会の参加

開催月	飯南町保育所合同	雲南保育研究会	県社協、県保協	その他の研修
4月		施設長会 調理担当者会		
5月	特別支援教育に係る 研修会	雲南保育研究会総会 調理担当者会 保育士部会		
6月		施設長会 調理担当者会 語る会（未満児） 実技研修（自然観察）	県保育協議会総会 主任保育士研修 新任保育士研修会	保育所指導 者研修会

7月	保育所職員研修会 (チャイルド・スペース)	研究委員会 調理担当者会 語る会 (4, 5歳児) 語る会 (保健) 語る会 (療育)	中国地区保育研究大会 実習指導者研修 調理担当者研修 スキルアップ研修	
8月	保育所職員研修会 (しまねコーチズ) 実技研修 (プール指導)	保育士部会 調理担当者会 語る会 (3歳児) 実技研修 (絵画)	乳児保育研修	造形教育夏季研修
9月		調理担当者会 施設長会 公開保育 (田井)	障がい児保育研修 保育実践研修 保育者のつどい	
10月	ブロック研修 (東部発達障がい支援センター)	研究委員会 調理担当者会 公開保育 (さつき) 公開保育 (八川)		
11月	保育所職員研修会 (松江ろう学校)	施設長会 調理担当者会	造形作品展 島根県保育研究大会	
12月		研究委員会 調理担当者会		
1月		調理担当者会 4, 5歳児担当者会 3歳児担当者会		
2月	ふるさとシンポジウム 社協自主研修 (人権研修)	施設長会 理事会		

4. 各種会議の開催

- ・定例所長会・・・月1回
- ・定例主任会・・・月1回
- ・職員会議 (各保育所で実施)・・・月1～2回
- ・苦情処理第三者委員との情報交換会・・・2月

5. 子育て支援センター活動報告

集いの広場「ほっとcafé」開催・・・毎週1回 (水曜日)

<「ほっと。C a f e」利用状況>

月	利用数	月	利用数	月	利用数
4月	20組	8月	21組	12月	16組
5月	20組	9月	20組	1月	15組
6月	22組	10月	18組	2月	31組
7月	30組	11月	32組	3月	10組

利用者数合計：255組 月平均：21組 1回平均6組

<平成29年度活動内容>

月	活 動 内 容	備 考	参加数
4月26日	食講座（離乳食）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	7組
5月17日	食講座（大人）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	2組
5月24日	ベビーマッサージ	指導：須山助産師（雲南市）	9組
6月28日	食講座（離乳食）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	6組
7月20日	リフレッシュ講座	指導：しまねコーチズ	8組
7月26日	水あそび	指導：支援センター担当者	7組
8月2日	水あそび	指導：支援センター担当者	8組
8月9日	食講座（大人）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	2組
8月24日	皮膚科講演会	講師：山田皮膚科院長	5組
9月13日	チャイルド・スペース	講師：高尾明子主宰	9組
9月20日	食講座（離乳食）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	2組
10月18日	ベビーマッサージ	指導：須山助産師（雲南市）	3組
10月25日	食講座（大人）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	3組
12月20日	食講座（離乳食）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	4組
1月17日	食講座（大人）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	3組
2月21日	リフレッシュ講座	指導：しまねコーチズ	10組
3月14日	食講座（おやつ）	指導：保健福祉課栄養士、保健師	6組

6. ファミリーサポートセンター（平成26年6月開始）

おねがい会員・・・17名 まかせて会員・・・12名
 利用回数・・・13回

□平成29年度利用状況

- ①半日保育後の預かり（1名）
 - ・5月5日～4日間
 - ・まかせて会員 5名
- ②夕方からの預かり（1名）
 - ・5月29日 3時間
 - ・まかせて会員 2名
- ③夕方からの預かり（1名）
 - ・6月16日 3時間
 - ・まかせて会員 2名
- ④夏休み中の小学生の預かり（3名）
 - ・8月30日～3日間
 - ・まかせて会員 5名（+担当者）
- ⑤家族不在のための預かり（2名）
 - ・11月3日 1時間半

・まかせて会員 1名（近所で慣れている子どもであるため、自宅での預かり。）

⑥夕方からの預かり（1名）

- ・11月16日 3時間
- ・まかせて会員 2名

⑦交流イベントの際の預かり（6名）

- ・11月26日 3時間
- ・まかせて会員 2名（+担当者）

⑧講座受講の際の預かり（2名）

- ・1月28日、2月4日、2月11日 3時間
- ・まかせて会員 3名

⑨夕方からの預かり（1名）

- ・1月19日 3時間
- ・まかせて会員 2名

⑩夕方からの預かり（2名）

- ・1月26日 3時間
- ・まかせて会員 2名

⑪夕方からの預かり（1名）

- ・3月12日 3時間
- ・まかせて会員 2名

⑫育了式の際の預かり（1名）

- ・3月20日 2時間
- ・まかせて会員 2名

⑬来島拠点施設説明会の際の預かり（10名）

- ・3月21日 2時間
- ・まかせて会員 1名（+委員2名と担当者）

7. 苦情受付

ありません

平成29年度 保育所入所・退所児童一覽表

	桜ヶ台保育所						さつき保育所						赤名保育所						来島保育所											
	0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計		0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計		0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計		0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計		0歳	1・2歳	3歳	4歳以上	計	
4月1日	1	15	11	19	46	0	3	2	5	10	3	10	14	23	50	1	14	5	15	35						1	14	5	15	35
4月異動					0					0	1	1		2						0										2
4月末日	1	15	11	19	46	0	3	2	5	10	4	11	14	23	52	1	14	5	15	35						1	14	5	15	35
5月異動		1			1					0	1			1						1						1				3
5月末日	1	16	11	19	47	0	3	2	5	10	5	11	14	23	53	2	14	5	15	36						2	14	5	15	36
6月異動	2				2					0				0						1						1				3
6月末日	3	16	11	19	49	0	3	2	5	10	5	11	14	23	53	2	15	5	15	37						2	15	5	15	37
7月異動					0					0				0						0										0
7月末日	3	16	11	19	49	0	3	2	5	10	5	11	14	23	53	2	15	5	15	37						2	15	5	15	37
8月異動	1	-1			0		1			1	1			1						0										2
8月末日	4	15	11	19	49	0	4	2	5	11	6	11	14	23	54	2	15	5	15	37						2	15	5	15	37
9月異動	2	0			2		1		1	2	2			2						0										6
9月末日	6	15	11	19	51	0	5	2	6	13	8	11	14	23	56	2	15	5	15	37						2	15	5	15	37
10月異動	1		1		2					0				0						1							1			3
10月末日	7	15	12	19	53	0	5	2	6	13	8	11	14	23	56	2	16	5	15	38						2	16	5	15	38
11月異動					0					0				0						0										0
11月末日	7	15	12	19	53	0	5	2	6	13	8	11	14	23	56	2	16	5	15	38						2	16	5	15	38
12月異動	1	1		-1	1					0				0						0										1
12月末日	8	16	12	18	54	0	5	2	6	13	8	11	14	23	56	2	16	5	15	38						2	16	5	15	38
1月異動					0					0	1			1						0										1
1月末日	8	16	12	18	54	0	5	2	6	13	9	11	14	23	57	2	16	5	15	38						2	16	5	15	38
2月異動					0					0				0						0										0
2月末日	8	16	12	18	54	0	5	2	6	13	9	11	14	23	57	2	16	5	15	38						2	16	5	15	38
3月異動			-1		-1					0		-1		-1						0										-2
3月末日	8	16	11	18	53	0	5	2	6	13	9	10	14	23	56	2	16	5	15	38						2	16	5	15	38